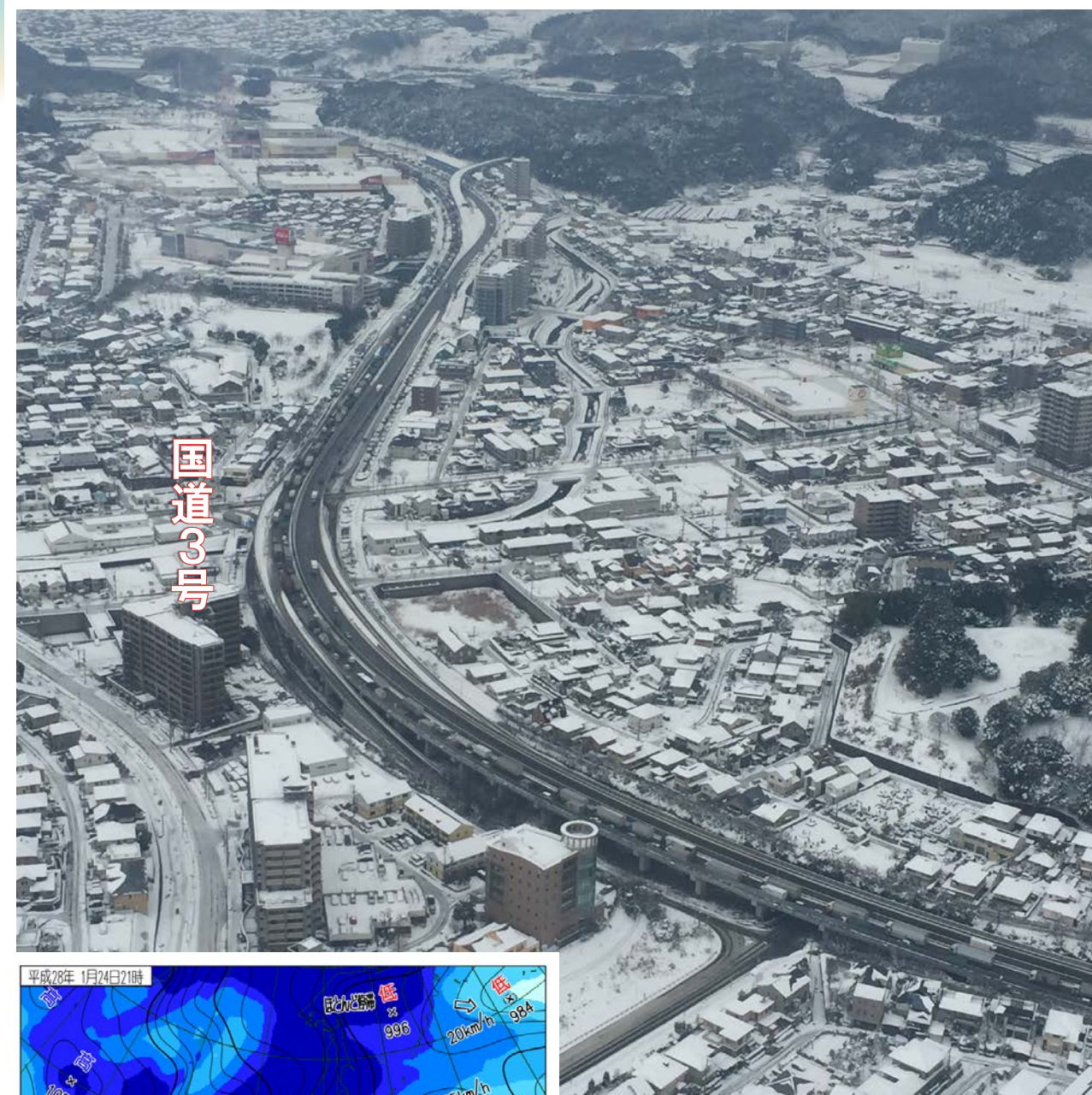


平成28年1月 記録的寒波が九州を襲う

～国管理道路の対応～

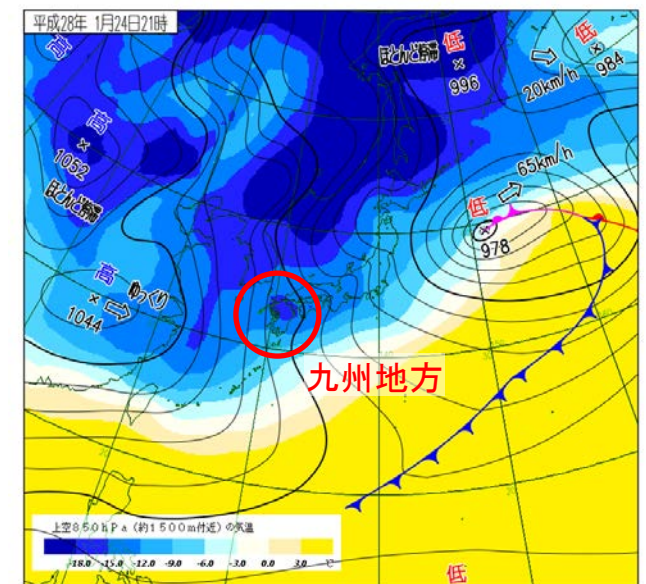
1月23日の深夜から降り始めた雪は翌24日の夜をピークに26日まで降り続いた。

- 平成28年1月22日(金) 18時00分 大雪に関する緊急発表
- 1月23日(土) 23時30分 国管理道路で通行止めを開始
- 1月25日(月) 0時15分 災害対策基本法に基づく路線の指定(国道3号、熊本県、約38km)
- 1月26日(火) 12時00分 災害対策基本法に基づく路線の指定を廃止
- 16時30分 国管理道路で実施していた通行止めを全て解除



各県で発生した断水被害に支援

各県で日最低気温が観測史上1位を更新。その影響で水道管が凍結し、断水被害が発生。ほぼ全世帯が断水した福岡県大牟田市をはじめ、その他8市町への支援として、散水車等による生活用水及び非常用として備蓄しているペットボトル(飲料用)を提供、簡易トイレの貸与等を実施。



- ▲ 高速道路や周辺道路が広域的に全面通行止めとなり、国道3号が大渋滞(1/26、午前9時30分頃、基山町上空) 国道3号は除雪作業を実施しつつ、通行を確保。
- ▲ 上空約1500メートルの気温分布図 九州北部の上空約1500メートルに氷点下15度以下の記録的寒気が流れ込んだ(福岡管区气象台より)

除雪作業等を集中的・効率的に実施し、最低限の移動ルートを確認

1月23日～26日にかけての降雪により高速道路は大分県、宮崎県の一部を除き、広範囲に渡り通行止めが発生。国管理道路も最大で13箇所全面通行止め。通行止め区間と並行する国道は生活、物流、緊急車両の通行を確保するため、事務所職員及び協力業者が昼夜問わず集中的・効率的除雪作業を実施し交通の大動脈を確保。

